

講座趣旨
<p>市民と研究者との間の相互コミュニケーションを目的としたサイエンス・カフェの天文学者版が「アストロノミー・パブ」。科学を話題にした、楽しいトークと気の利いた飲み物・食べ物がこのパブでのおもてなしです。</p> <p>毎回、2人の研究者による「トーク」が1時間程度。その後は美味しい食べ物・飲み物をともにしつつ、講師と参加者が自由に対話を楽しむ「パブタイム」です。ただし、一人で5分以上、講師を独占しないことが唯一のルール。会場には、講師の他にも天文学関係者が参加しています。天文学や科学を話題にした会話をお楽しみ下さい。パブタイム終了後は、各回の講師次第。参加者有志による二次会もあるかも・・・。</p> <p>市民と研究者の本音での語り合いから、新しい研究テーマが生まれたり、意外なコラボレーションが実現したりするかもしれません。「講座」では味わえない、濃密で双方向(インタラクティブ)な時間を過ごせる場へ、ぜひご参加ください。</p>

講座開催概要	
日程	7月21日 土曜日
時間	18:30～20:30
定員	15人 ※定員を超えた場合は抽選
回数	1回
受講料	3,000円 ※受講料には、軽食と飲み物代を含みます。
教材	なし
難易度	★★
会場	三鷹ネットワーク大学交流スペース
申し込み	ネット申込可能 6月19日(火)午前9時30分から受付開始。 6月30日(土)締切 ※定員を超えた場合は抽選になります。ご了承ください。

※過去のアストロノミー・パブの様子は、下記 URL でご覧いただけます。
<http://www.mitaka-univ.org/users/aspub-top.html>

7月21日	国立天文台天文情報センター普及室長・准教授 縣 秀彦 VS 三鷹市長 清原 慶子
	「天文台のある街、三鷹～科学文化とまちづくり～」 2005年秋、三鷹ネットワーク大学オープンと同時にスタートした「アストロノミー・パブ」。記念すべき第20回目は、当アストロノミー・パブの「店主」でもある、国立天文台天文情報センター普及室室長の縣秀彦准教授と、三鷹市の清原慶子市長が、科学文化とまちづくりについて語り合います。

講師紹介 (敬称略)
<p>縣 秀彦 (あがた ひでひこ) 国立天文台天文情報センター普及室室長 准教授 学位/教育学博士(東京学芸大) 専門分野/天文教育 現在の研究課題/研究機関が初等中等教育や生涯学習へどのような関わりを持ち得るのか、また、望ましい広報普及のあり方とは何かについての研究など。 所属学会/日本天文学会、日本惑星科学会、日本教育工学会、日本科学教育学会、日本理科教育学会、日本地学教育学会ほか。 その他社会活動等/科学技術館「ユニバース」進行役、日本ハンズオンユニバース協会副会長、NHK「高校講座」講師、アストロノミー・パブ店主。</p>
<p>清原 慶子 (きよはら けいこ) 三鷹市長 1974年慶應義塾大学法学部政治学科卒業、76年同大学院法学研究科修士課程政治学専攻修了、79年同大学院社会学研究科博士課程単位取得満期退学、80年慶應義塾大学文学部・杏林大学医学部非常勤講師、83年常磐大学人間科学部専任講師、87年ルーテル学院大学文学部助教授、92年同大学文学部教授、99年東京工科大学メディア学部教授、02年同大学メディア学部長、03年4月から三鷹市長。(現在2期目) 主な公職/政府「IT戦略本部」有識者本部員、政府「子どもと家族を応援する日本重点戦略会議」委員、総務省「情報通信審議会」委員、総務省「地方の活性化とユビキタスネットワーク社会に関する懇談会」委員、内閣府「中央障害者施策推進協議会」委員、内閣府「国民生活審議会」臨時委員、内閣府「障害者施策推進本部」参与、国土交通省「中央建設業審議会」「国土審議会」委員、(財)徳間記念アニメーション文化財団副理事長 など。 著書/「三鷹が創る『自治体新時代』(21世紀をひらく政策のかたち)」「ソーシャル・マネジメントの時代」など。</p>

※定員を超えた場合は、抽選となります。申込締切日等は次のとおりです。

開催日	申込締切日	結果発送	※結果発送日から1週間程度経過しても通知が届かない場合には、お手数ですが、事務局までご連絡ください。→三鷹ネットワーク大学 事務局 Tel 0422-40-0313
7月21日(土)	6月30日(土)	7月 3日(火)	